

令和8年度実施分地域予算提案事業計画書提出

令和7年9月24日（水）に辻原正信会長（写真左）が、大川秀子市長（写真右）に令和8年度実施分の地域予算提案事業計画書を提出しました。

地域予算提案事業計画書提出の様子▶

▼地域予算事業計画書提出式の様子



地域予算提案制度とは、地域の課題を地域で効率的に解決したり、活性化に資する事業を行う制度です。
計画書の内容については、下記をご覧ください。

令和8年度実施分 地域予算提案事業

事業名	目的	事業内容
都賀地域交通事故防止対策事業 ＜継続事業＞ 事業費：434,000円	都賀地域の児童生徒及び高齢者を対象に、交通安全意識を高め、交通事故防止を目的とする。	都賀地域内の小・中学校でスクアードストレイト方式による交通安全教室を実施し、交通安全意識の啓発を行う。 また、交通安全啓発物品を配布する。



栃木市マスコットキャラクター
とち介

発行：都賀地域まちづくりセンター（都賀地域づくり推進課内）

都賀地域会議だより
第29号

令和8年3月19日発行

〒328-0192 栃木市都賀町原宿573番地
電話：0282-29-1100 / FAX：0282-27-7556
E-mail：t-chiiki@city.tochigi.lg.jp

令和7年度実施分地域予算提案事業実施報告

1. 都賀総合支所開庁記念事業 <新規事業>

令和7年11月、コロナ禍や新庁舎新築工事等で中止していた「まるつがまつり」が6年振りに開催されました。総合支所開庁記念公演事業を同時開催することで、相乗効果が生まれ、会場は大いに盛り上がり、地域交流やまつりの活性化に繋がりました。

決算額：3,267,000円

【担当：地域振興部 都賀地域づくり推進課 地域づくり推進係】



2. 簡易テント購入事業 <新規事業>



少人数でも簡単に設営できるテント及び転倒防止の重りを購入しました。地域イベント等に貸し出すことで、会場設営の簡素化を図り、地域の交流及び活性化に繋げることができました。

決算額：1,250,480円

【担当：地域振興部 都賀地域づくり推進課 地域づくり推進係】

3. 都賀地域交通事故防止対策事業 <継続事業>

令和7年6月6日（金）、高齢者を対象にスケアード・ストレイト交通安全教室を実施しました。「スケアード・ストレイト教育技法」とは、スタントマンによる交通事故再現手法を取り入れ、怖い思い、ヒヤッとする体験を通じて啓発効果を高める教育技法です。

決算額：398,200円

【担当：生活環境部 交通防犯課 交通防犯係】



4. つがの里活性化事業 <継続事業>



都賀地域の憩いの場である「つがの里」を、観光やイベントの拠点とし、子どもから高齢者まで多くの世代が楽しみ集える公園とするため、移動可能な縁台を購入することにより、つがの里の利便性や活性化を図りました。

決算額：217,800円

【担当：地域振興部 都賀地域づくり推進課 地域づくり推進係】